

NO.341
2022.1.15

シルバー とつきょう

CONTENTS

02 安全就業特集

〔表彰〕令和3年度 安全就業優良シルバー人材センター

令和3年度 安全就業標語 最優秀作品・優秀作品

令和4年度 安全就業標語 募集中!

03 安全就業優良シルバー人材センターの取組

●品川区シルバー人材センター ●清瀬市シルバー人材センター

04 安全就業パトロール報告 ～令和3年度前半を終えて～

06 令和3年度 総務省 デジタル活用支援推進事業

●港区シルバー人材センター ●文京区シルバー人材センター

●調布市シルバー人材センター ●羽村市シルバー人材センター

08 都内一斉スマートフォン相談会(デジタルの日)

シニアしごとEXPO 2021(東京都主催)

09 シルバー人材センター等労働者派遣事業

令和3年度 第1回「福祉♥家事援助サービス事業担当者交流会」を開催

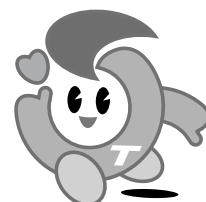
10 いまどき シルバーくんの仲間づくり&押し仲間づくり

12 適正就業 「ケーススタディ」「関連事業法」

14 会員募集中! 高齢者活躍人材確保育成事業

15 連合インフォメーション

(別冊)シルバー保険事業室だより



安全就業優良シルバー人材センター 安全就業標語 最優秀作品・優秀作品

令和3年度の安全就業優良シルバー人材センター、
ならびに安全就業標語受賞者を選定し、表彰を行いました。

例年9月に開催し表彰式を行っていた「シルバー人材センター安全大会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、前年度に引き続き開催を中止いたしました。

●令和3年度 安全就業優良シルバー人材センター

会員の安全就業の推進に優れた成果を取めた以下のセンターに、表彰状が贈られました。

品川区シルバー人材センター
清瀬市シルバー人材センター

この2センターにおける安全就業対策への積極的な取り組みは、
次ページで紹介します。

●令和3年度 安全就業標語 最優秀賞・優秀賞

応募総数3,636点の中から最優秀作品2点、優秀作品8点が選ばれました。

最優秀作品受賞者の2名には表彰状および入選標語のポスターと副賞品が、優秀作品受賞者の8名には表彰状と副賞品が、それぞれ贈られました。

テーマ1 危険予知

最優秀賞 安全確認 惜しむな 省くな 手を抜くな

八王子市シルバー人材センター会員

優秀賞 急いでる そんな時こそ おちついて
思い込み 自信過剰が 事故のもと
急ぐ時 その時こそが 要注意
シルバーは 「ムリをしない」が 合言葉

千代田区シルバー人材センター会員
新宿区シルバー人材センター会員
台東区シルバー人材センター会員
中野区シルバー人材センター会員

テーマ2 センターごとに設定したテーマ

最優秀賞 日頃から 足腰鍛えて 転倒防止

大田区シルバー人材センター会員

優秀賞 自転車は 加害者被害者 紙一重
あなどるな 小さな段差が 事故招く
手洗いを 習慣づけて 安心作業
とりかかる 仕事の前に 一呼吸

中央区シルバー人材センター会員
新宿区シルバー人材センター会員
荒川区シルバー人材センター会員
八丈町シルバー人材センター会員

令和4年度 安全就業標語 募集中!

東京都連合では、安全就業に対する会員の意識向上に活用するため、
都内シルバー人材センターを通じて、以下のテーマで標語を募集しています。

テーマ1 「交通事故防止」

テーマ2 「センターごとに設定したテーマ」

応募方法：都内各シルバー人材センターにご応募ください。

締 切：各センターの応募締め切りをご覧ください。

最優秀作品は、令和4年度の安全啓発ポスター等に掲載します。

品川区シルバー人材センター

1 安全管理委員会の体制

事故状況の報告や安全就業強化月間の理解を図り、多くの会員に声掛けを行い地区全体で「危険予知」活動に取り組む体制を構築しております。各委員が事故件数や事故型などの理解を深め、対応策や会員への浸透を図っています。転落事故等の大きな事故が発生した際には、臨時に招集し対応策を協議しています。

2 安全就業強化月間を年3回実施

7月の安全就業強化月間、日暮れが早くなる11月、転倒事故の発生しやすい2月の3ヵ月を安全就業強化月間として、センター通信等を通じて「危険予知」の大切さや無理な作業はしないなど安全に対する注意喚起を行っています。安全パトロールを強化月間中は月2回実施しています。(例月は1回・4月はなし)(コロナ禍で回数減)

3 つま先立ち体操の実践

平成27年度位から会員の高齢化が目立ち始め、身体機能が衰えてくる方が多くなってきました。そこで、足の筋力低下によるつまずきの発生防止のため「つま先立ち体操」を取り入れ、総会や各種職群会議前、会員には仕事前に行うよう周知取り組んでいます。皆さん実施しており好評です。

4 植木班の取組

平成27年度の死亡事故を受けて以来、植木班では徹底した取組を実施してきました。悉皆研修では造園業者を招き、安全に対する座学を午前、午後は公園の植木を剪定、道具の使い方等に間違い無いかなどをチェックしています。



安全パトロール風景

また、ヘルメット・安全帯の装着状態と耐用年数確認も実施し、健康状態確認アンケートを家族の方に署名してもらい提出していただいています。

5 事故再発防止講習会の実施

傷害・賠償事故をおこした会員で、再就業する場合には必ず事故再発防止講習会を受講していただいています。会員の責任を追及するためではなく、どうして事故に遭ってしまったかを振り返ってもらい、2度と事故は起こさない、危険予知を忘れない等の注意喚起を目的に実施しております。

清瀬市シルバー人材センター

1 事故防止の取組

令和元年度より、チップソー・ナイロンコードを原則使用禁止とし、全就業現場に揺動式刈払機を導入しました。

令和元年度、2年度には刈払機の事故件数は「0」となりました。

また、令和2年度の傷害事故は転落事故1件、転倒事故2件で、就業中の何気ない動作に起因するものでした。このような事故を減らすため、職群ごとに安全就業マニュアルを見直し、就業会員の健康管理・体力維持に関する取組を推進しております。

2 安全就業の取組

80歳以上の就業会員は、年1回の面談を行っております。

会員と面談することで健康状態や健康診断の受診状況を確認して、安全に就業出来るよう事故防止に努めています。

3 健康状態の確認

就業会員の健康状態等チェック表を作成し、年に1度提出を求めています。

また、市主催の市民健康診査などの積極的な受診を奨励し、就業会員に健康状態をセルフチェックしてもらい、就業に支障がないかの判断材料の1つとしています。

4 シルバー会員体力測定会の実施

令和2年度より社会福祉協議会の指導のもとシルバー会員体力測定会を実施しております。体力測定会の実施により、ご自身の体力を認識して安全就業を心掛けて頂いております。

5 高齢運転者安全運転機能診断の実施

毎年3月、高齢運転者安全運転機能診断を実施しております。令和2年度には新たに認知症予防専門士による個人面談も同時に行い、ご自身の運転機能を認識して頂いています。今年度も同様に開催したいと考えております。

令和3年度 就業者健康状態等チェック表

1	年に1回以上、健康診断を受けていますか。	1. はい	2. いいえ
a	現在、血圧を下げる薬を服用していますか。	1. はい	2. いいえ
b	現在、インスリン注射又は血糖を下げる薬を服用していますか。	1. はい	2. いいえ
c	現在、コレステロールや中性脂肪を下げる薬を服用していますか。	1. はい	2. いいえ
3	医師から、脳卒中（脳出血・脳梗塞等）にかかっているといわれたり、治療を受けたことがありますか。	1. はい	2. いいえ
4	医師から、心臓病（狭心症・心筋梗塞等）にかかっているといわれたり、治療を受けたことがありますか。	1. はい	2. いいえ
5	医師から、慢性腎臓病や腎不全にかかっているといわれたり、治療（人工透析など）を受けていますか。	1. はい	2. いいえ
6	医師から、糖尿病といわれたことがありますか。	1. はい	2. いいえ
7	20歳の時の体重から10kg以上増加していますか。	1. はい	2. いいえ
8	1日30分以上の軽く汗をかく運動を週に2日以上、1年以上実施していますか。	1. はい	2. いいえ
9	日常生活において歩行時又は同等の身体活動を1日1時間以上実施していますか。 *1日の歩数はどのくらいですか（わかる方はお答えください）。目安：10分の歩行でおおよそ1,000歩	1. はい	2. いいえ
10	10歳増し年齢の同性と比較して歩く速度が速いですか。	1. はい	2. いいえ
11	階段を登ることが週に3回以上あります。	1. はい	2. いいえ
12	階段で片足が十分とれていますか。	1. はい	2. いいえ
13	自覚症状について伺います。次の症状についてあてはまるものに○で囲んでください。 腫痛 腫痛 手足のしびれ めまい・立ちくらみ 息切れ		
14	これまで治療したことのある病気がありましたら、あてはまるものに○で囲んでください。 高血圧 虚血性 不整脈 脂質異常症（高脂血症） 高尿酸血症 腎不全以外の腎疾患 糖尿病 肝臓病 周・十二指節痛 うつ 骨粗鬆症 その他		
15	現在、治療中の病気がありましたら両名をお書きください。 ()		
16	就業の際、交通手段は何を利用していますか。○で囲んでください。（複数選択可） 徒歩 バス 自転車 バイク 車		
17	16で、自転車・バイク・車を運転した方は任意保険に加入していますか。（東京都の自転車に関する条例が令和2年4月に改正され、自転車第三者責任保険への加入が強制されました。）	1. はい	2. いいえ

令和3年度前半を終えて

安全就業パトロール指導員 永谷 秀司

令和3年度の就業現場巡回と安全就業にかかる調査・相談は、新型コロナウイルス感染拡大により、一部のセンターではオンラインツールを用いて実施しました。また、就業現場の訪問に代えて事前に撮影して頂いた作業現場の写真をもとに確認および助言をさせて頂いています。関係者の皆様には、お忙しいなかご協力頂きありがとうございました。

12月末現在で、53センターで安全就業パトロールを行いました。内、20センターはオンラインでの調査・相談となっています。

巡回調査したセンターにおける安全就業対策の重点項目について、令和2年度実施状況および令和3年度の実施計画を報告いたします。



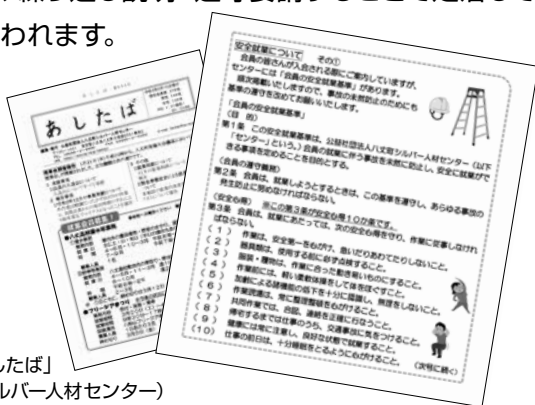
(八丈町シルバー人材センター)

令和2年度重点項目の実施状況

(1)「安全就業基準(作業別含む)」の遵守の徹底

安全就業基準は入会説明会あるいは入会研修時に、作業別安全就業基準は主に該当職種就業時に配布・説明し、実質的には遵守要請まで行われています。但し、コロナ禍では「入会説明会は人数を制限して実施、あるいは個別対応」「集合研修に代えて書面による説明と遵守要請を行う」といった例がほとんどでした。

就業現場の聴き取りでは、会員の作業別を含む安全就業基準の認識度が相変わらず低く、十分な浸透が図られていませんでした。一度では十分な理解が得られなくても、繰り返し説明・遵守要請することで定着していくと思われま



会報誌「あしたば」
(八丈町シルバー人材センター)

八丈町シルバー人材センターでは、事故の未然防止を目的に、毎月発行している会報誌において3カ月連続で安全就業基準について特集記事を組み、遵守要請していました。

(2)経路途上の安全確保

経路途上の傷害事故の約7割を自転車事故が占めていることから、自転車利用時の安全確保に注力しています。

島嶼部など自転車利用の少ないセンターを除くと、全てのセンターで自転車安全走行の啓発が行われています。自転車シミュレータ教室などの自転車安全講習会は、例年多くのセンターで開催されていますが、昨年度からはコロナ禍で開催されていない状況が続いています。巡回調査・相談では、会報誌等で自転車用ヘルメットの着用、会員の自主的な自転車安全点検及び安全運転チェックの推奨を行い、会員の自転車安全意識の高揚に繋げるようお願いしています。

(3)安全管理委員会の活動の活性化(傷害・賠償責任事故防止)

安全管理委員会による積極的な活動とその環境作りを行い、各センターにおいてより一層安全就業への意識を高めることで、傷害および賠償責任事故防止のための対策強化を目指しています。

委員会活動は年度毎に作成する安全対策実施計画に沿って行われます。残念ながら多くの事業が計画通りに実施できない状況にあります。巡回指導・相談では各事業の実施の進捗と結果・評価を行い、年度の後半あるいは次年度の計画に反映すること、いわゆるPDCAのサイクルを確実に回すようお願いしています。

具体的な取組として、安全委員会が行う「事故分析と再発防止策の検討」「作業現場の安全パトロールによる作業状況の確認」に重点を置き巡回指導しています。尚、今年度は感染症対策を最優先に、無理のない範囲でのお願いとなります。

巡回指導時に確認した「危険の見える化」の事例とセンターが行う安全巡回の様子を紹介します。



「危険の見える化」
就業現場に危険表示を行っている
(北区シルバー人材センター)



センターが行う安全巡回の様子
(練馬区シルバー人材センター)

コロナ禍における安全就業の取組

(1) 啓発活動が活発に行われた「熱中症対策」

マスクの着用など新しい生活様式で迎えた今夏、各センターで熱中症対策が活発に行われていました。例年行われているスポーツドリンクや塩飴の無料提供、ネッククーラー等のグッズの配布に加えて、環境省が提供する熱中症警戒アラートを活用し、酷暑時の就業ガイドラインを設けているセンターが多くみられました。

屋外作業における熱中症対策として、夏季は通常1名を2名体制とし、日陰での作業者と一定時間毎にロー

テーションを行うなどの工夫を行っている現場がありました。また、植木剪定、除草および屋外の駐輪場管理業務では空調服(送風機付きベスト)や首掛け扇風機の着用事例があり、採用している会員が増えているようです。

(2) 会員の健康管理についての取組

各センターではマスクの着用は言うまでもなく、フェイスシールド、除菌スプレー等の備えと手指消毒の徹底を図っていました。就業現場でも三密回避、換気、ソーシャルディスタンスの確保が日常となっていました。

会員の健康管理面では「健康観察シート」を作成し、毎日の検温と咳、息苦しさの有無などの健康チェックを就業会員に義務付けているセンターがありました。また、センターが行う安全巡回のチェック表に感染予防実施状況の確認項目を新たに追加し、運用している事例がありました。



送風機付きベストの着用・除草作業
(八王子市シルバー人材センター)

首掛け扇風機の着用・除草作業
(荒川区シルバー人材センター)

令和3年度重点項目の実施計画

令和3年度は前年度と同じ『「安全就業基準(作業別含む)」の周知と遵守の徹底』『経路途中の安全確保』『安全管理委員会の活動の活性化』の三項目に加えて、「危険予知活動の実施(受注時・作業開始時のKY活動の徹底)」を重点事項として、実施計画をお伺いしている段階です。

特に「危険予知活動の実施」については、改めてKYシートによる危険予知訓練や事故事例およびヒヤリハット事例に基づく一人KYからスタートし、指差し呼称あるいは自問自答カードの作成、活用による就業現場での実践に繋げるよう指導しています。

今後も会員の安全意識を高め、事故低減につなげることを目指し、引き続き各センターを訪問させていただきます。お忙しいところ恐れ入りますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

令和3年度総務省 デジタル活用支援推進事業 港区・文京区・調布市・羽村市

シルバー人材センターが採択されました！



総務省「デジタル活用支援推進事業」（令和3～7年度）において、今年度はデジタル活用に不安のある高齢者等を対象とした「講習会」を、全国1800カ所程度において実施しています。地元ICT企業やSC等が地方公共団体と連携して公民館等で講習会を実施する「地域連携型」の公募では、港区・文京区・調布市・羽村市SCが採択されましたので、事業内容をご紹介します。



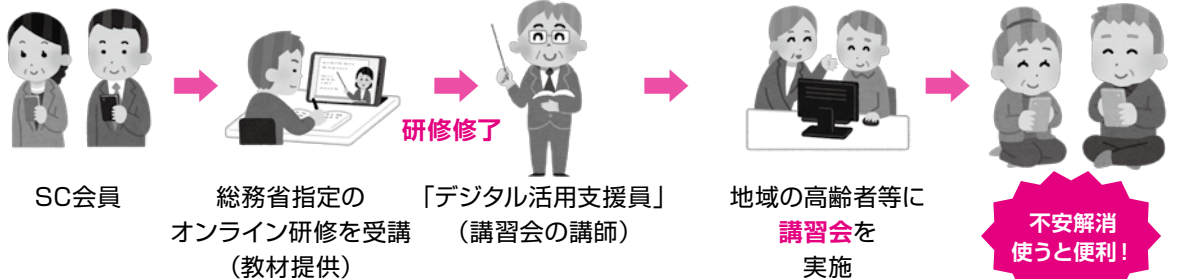
事業の目的は？

年齢等によるデジタル・デバインド（情報格差）の解消を図り、誰もがデジタル化の恩恵を受けられる社会を実現する



事業内容は？

SC会員が「デジタル活用支援員」となって講習会を実施



基本講座	応用講座
電源の入れ方・ボタンの操作方法、電話・カメラの使い方、インターネット・メール・地図アプリ・SNSの利用方法 など	マイナンバーカードの申請方法、地域におけるオンライン行政手続きの実施方法 など

※総務省から提供された教材にて講座を実施



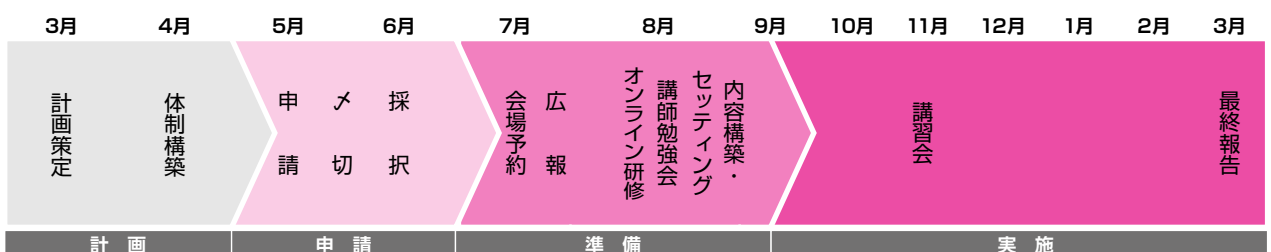
どんな効果が期待できる？

- ICT分野の就業機会の拡大
- 講習会の講師役（デジタル活用支援員及びアシスタント）の育成を通じて、会員のICTリテラシーの向上、ひいては今後のシルバー事業の新たな展開にもつながり得る



令和3年度のスケジュールは？

※令和4年度以降のスケジュールは未定



東京しごと財団主催 講師強化勉強会を実施

I スキル編 (8/31)

II 接遇編 (9/1) を4SC合同で行い、情報交換しました。

I スキル編 講師 (港区SC会員) からのアドバイス



◎事前準備

実際のスマホ操作を「見せる」「体験させる」際に起こりうるイレギュラーや、受講者の陥りがちなトラブルへの対応策を講じる (環境や体制の整備等)。

◎段階的に練習

講師間でロールプレイング (講師役・受講者役) 練習 → 会員向けにリハーサル → 本番 (一般市民向け) とステップを踏んで、講師を慣らしていく。

II 接遇編 講師からのアドバイス

- ①高齢者がイメージできるように平易な言葉で話す
- ②参加者の状況や理解度を確認しながら進める
- ③質問へは正確に回答する

講習会の様子 (デジタル活用支援推進事業)

港区 シルバー人材センター

対象機種: iPhone

Q.総務省事業のテキストの特長は?

A.本事業のテキストは、一つひとつのスマホ操作を丁寧に説明しているので、深掘りしながら講座を進める経験ができました。



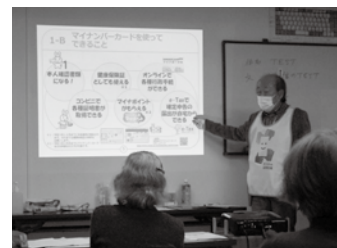
「QRコードを読み取る⇒Webページに接続」といった、今後公的な手続きに必要な手順についても説明され参考になります。

調布市 シルバー人材センター

対象機種: Android
iPhone

Q.受講者の様子、新人講師の育成は?

A.テキストの内容を説明しつつ、シニアがつかずしやすい点を追加説明したところ、受講者から必要な知識が得られてよかったと反応がありました。



今までSC独自にスマホ教室を実施してきましたが、本事業は講師がオンラインで研修受講できるので、新人講師の育成の場としても有意義に活用することができました。

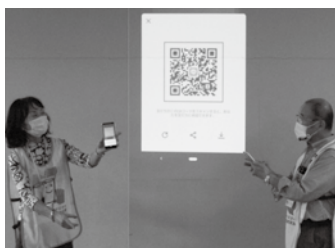
スマホ講習会を以前から実施

文京区 シルバー人材センター

対象機種: Android

Q.講習会の準備、当日の様子は?

A.養成段階ではZoomを活用した事前打合せや、ロールプレイを繰り返しスムーズな講習を行う準備をはじめ、テキストを実際に教室で使用する



機種ごとの画像に変えるなど、受講生が理解しやすいようチーム一丸となって準備を進めました。講習会当日はスマホに触れる時間を多く取り、スマホの操作画面を終始スクリーンに投影させることで、視覚的に理解しつつ楽しみながら学べたと受講者から好評でした。

羽村市 シルバー人材センター

対象機種: Android

Q.手ごたえを感じたことは?

A.スマホは持っているが、使い方がわからないという方々に、インターネットの検索方法や文字の打ち込み方など、日常で使う基礎的なことを理解してもらうことができました。



今後は、日常で活用できるアプリや、セキュリティーについても教えるなど、SCの独自事業として立ち上げられるよう力を入れていきたいと思っております。

本事業にて、初めてスマホ講習会を実施

都内一斉スマートフォン相談会 (デジタルの日)

■ 協力センター

豊島区、杉並区、町田市、日野市、多摩市、立川市、清瀬市、日の出町、奥多摩町
(9センター)



日の出町シルバー人材センター

東京都では、「令和3年デジタルの日」である10月10日及び11日に「都内一斉スマートフォン相談会」が開催されました。都内34会場のうち、9シルバー人材センターに会場提供等の協力をいただき実施することができました。

このイベントは、誰一人取り残すことのないデジタル社会の形成を目指し、デジタル技術を扱うことができる人とできない人との間に生じる格差 (デジタルデバイド) の是正への取組の一環として実施されました。

9つのシルバー人材センターでは会場提供にとどまらず、スマホで悩みを抱えている会員に声かけを積極的に行っていただき、多くの来場者を得ることができました。

会員さんからは、難解なスマホ設定や、操作面の問題が解決できたとして、満足のお声をいただきました。

シニアしごとEXPO 2021 (東京都主催)

昨年度はコロナ感染拡大により中止となった東京都主催の「シニアしごとEXPO」が、今年度は無事開催されました。

新宿会場は、10月7日に新宿NSビルイベントホールで行われ、東京都連合の他に港区SC、新宿区SC、江東区SC、豊島区SCが出展しました。

立川会場は、10月26日にパレスホテル立川で行われ、東京都連合と立川市SC、武蔵村山市SC、あきる野市SCが出展しました。

シルバー人材センターの会員の皆様は、今年度はお店を出す機会が少なく、やっと出展できてうれしいですと話してくださいました。

「シニアしごとEXPO」は来年度も予定されています。より多くのセンターの出展をお待ちしています。



10月7日: 新宿会場



10月26日: 立川会場

シルバー人材センター等労働者派遣事業



令和3年度上半期は事業所開設53地区のうち47地区事業所において事業を実施しており、事業実績は下記のとおりです

昨年度は新型コロナの影響で4月及び5月の実績が大幅に減少しましたが、今年度は大きな落ち込みはなく、全ての項目で実績増となりました。契約金額を派遣事業所別で見ると、47地区中36地区で増加、11地区で減少しています。

労災事故につきましては上半期は17件であり、昨年同時期12件に比べ5件増加しています。うち通勤途上は2件で、昨年度の5件より大幅に減少しています。

事故の内訳は転倒が最も多く9件で、うち8件がつまづきによるものでした。段差や障害物につまづく事例が多く、足元には十分注意することが必要です。

また、高齢者の自動車事故が多発していることもあり、初めて自動車運転業務に従事する方は就業前に、すでに就業中の方は年1回、自動車運転講習を受講することを条件としています。連合でも運転講習を開催しておりますので、対象者の方は受講をお願いします。

なお、より多くの会員の皆さまが就業の機会を得られるよう派遣での就業は最長5年までとさせていただきます。シルバーの臨時的・短期的または軽易な業務の範囲内での就業という理念にもとづき、長期間就業とならないよう、何卒ご理解・ご協力くださいますようお願い申し上げます。

	会員数 (人)	受託件数 (件)	契約金額 (千円)	就業証人員 (人日)
令和3年度	8,204	3,565	777,859	131,978
令和2年度	6,966	3,206	622,935	113,118
増減比	+17.8%	+11.2%	+24.9%	+16.7%

(令和3年9月末現在)

令和3年度 第1回「福祉♥家事援助サービス事業担当者交流会」を開催

令和3年9月30日、「福祉・家事援助サービス事業担当者交流会（第1回）」を開催いたしました。

東京都のコロナウィルス新規感染者は一時期と比較すると激減しましたが、まだ予断を許さない状況での開催に、東京しごとセンター会場とZoom参加のハイブリッド型で実施しました。

会場には8センター14名、Zoomで17センター25名の参加をいただきました。

Zoom参加の方は、講師の講義聴講と会場でのグループ討議の様子をご覧ください。

講師には豊島区民社会福祉協議会の共生社会推進担当チーフの三枝誠氏をお迎えし、「コーディネート業務における課題と秘訣」をテーマに、個人からの家事援助の依頼に対して、コーディネーターの大変さや重要性などを事例と共にお話頂きました。

シルバー人材センターとの業務に共通点も多く、抱える課題や地域の家事援助支援について、参加の方々には共感される部分も多く、開催後のアンケートにも「勉強になった」「参考になった」との声を多くいただきました。

前半は会場参加の皆様の自己紹介に続き、1時間半の三枝様の講義、昼食後の14時からは、3グループに分かれてグループ討議を行いました。

各グループ毎に自由テーマでの討議でしたが、直ぐに各グループとも活発な意見交換の場となり、予定時間を過ぎてても、討議は終わらず、皆さん、話し足りない様子でした。顔を合わせて話をする事の大切さを改めて実感した交流会となりました。



シルバー人材センターのこと
知ってほしい!

いまだき! シルバーくんの仲間づくり & 推し仲間づくり

電車や駅で

八王子市SC JR八王子駅ペDESTリアンデッキの横幕



【電車の車内広告】4センター合同で実施しました

世田谷区SC 杉並区SC

府中市SC 調布市SC

調布市SC

京王線調布駅
改札出口のエスカレーター



あきる野市SC

JR秋川駅の上りホーム
「長身の看板です」



シルバー人材センターに「お仕事」を依頼してみませんか?
東大和市シルバー人材センター
042-565-0531
シルバー会員募集中!!

東大和市SC

西武鉄道東大和市駅の鏡
「身だしなみを整えながら」



三鷹市SC

(車内放送) : もよりのバス停に近づくと、流れます)
三鷹市シルバー人材センターでは、
定年後もお仕事をしたい、60歳以上の
元気な方を募集いたしております。



府中市SC

路線バス「会員募集中」
コミュニティバス「お助け隊」
市内をくまなく走行中

路線バスやコミュニティバスで



あきる野市SC

市内循環の「るのバス」

中野区SC

区内2ルートを
運行中



街かどで

はらはらドキドキの週刊
シルバーカラー。
お相手は私たちシルバー
かつしかFM隊です。
何が起るかわかりませ
んぞ～



かつしかFM 78.9MHz
2021年10月～2022年3月 番組表

番組内容の中心情報
●大気圏・気象圏などの時や、観音や予想される場合は、番組地域の状況情報
●電波以上の伝達、中毒、気象情報、気象情報など情報があり次第、24時間自動
放送で番組を中絶して放送、気象情報のために5分間隔で入ります。

放送日	放送時間	放送内容
7:00～7:05	朝土曜朝一	放送開始
7:05～7:30	朝土曜朝一	MUSIC LINE
7:30～7:55	朝土曜朝一	Morning Journal
7:55～8:00	朝土曜朝一	放送開始
8:00～8:05	朝土曜朝一	MUSIC LINE
8:05～8:30	朝土曜朝一	MUSIC LINE
8:30～8:55	朝土曜朝一	MUSIC LINE
8:55～9:00	朝土曜朝一	放送開始
9:00～9:05	朝土曜朝一	MUSIC LINE
9:05～9:30	朝土曜朝一	MUSIC LINE
9:30～9:55	朝土曜朝一	MUSIC LINE
9:55～10:00	朝土曜朝一	放送開始
10:00～10:05	朝土曜朝一	MUSIC LINE
10:05～10:30	朝土曜朝一	MUSIC LINE
10:30～10:55	朝土曜朝一	MUSIC LINE
10:55～11:00	朝土曜朝一	放送開始
11:00～11:30	朝土曜朝一	MUSIC LINE
11:30～11:55	朝土曜朝一	MUSIC LINE
11:55～12:00	朝土曜朝一	放送開始



葛飾区SC

かつしかFM「週刊シルバーカラー」
毎週月曜日11:30～11:45に生放送!!



中野区SC

区役所入口のデジタル広告

公益社団法人
**中野区シルバー
人材センター**

入会を希望される方
は本部事務局へお気軽に
お電話ください
03-3366-7971

会員募集中
シルバー人材センターで
働いて地域に貢献!!

公益社団法人
**中野区シルバー
人材センター**
TEL.03-3366-7971
東京都中野区中央2-22-10-101

シルバー人材センターでは、
地域に密着した仕事をしています。
共に働き、活動する仲間を募集しています。
お気軽にお問い合わせください。



シアタス調布 シネアド広告

60歳以上の方のお仕事をサポート

公益社団法人
調布市シルバー人材センター

新会員募集中

調布市SC

地元の映画館「シアタス調布」の
スクリーン広告

仕事のご依頼もお持ちしております

公益社団法人 **瑞穂町シルバー人材センター**

042-557-4566

瑞穂町シルバー
TEL.042-557-4566

公益社団法人
**瑞穂町
シルバー人材センター**

60歳以上の方へ
働くことでつながる地域と仲間たち

瑞穂町SC

役場庁舎内のコミュニティビジョン

板橋区SC

おなじみの「マグネット」広告

おうちのお困りごと
お電話ください!

植木・草刈 掃除 解体 解体 解体
大工・塗装 家事代行 クロス張替

03-3964-0871
TEL.03-3964-0871

おうちのお困りごと
お電話ください!

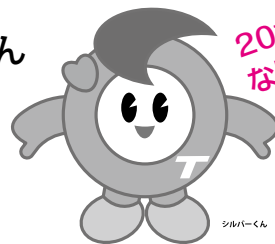
こんなことでお困りではありませんか?
植木・草刈 掃除 解体 解体 解体
大工・塗装 家事代行 クロス張替

板橋区シルバー人材センター
03-3964-0871
TEL.03-3964-0871

調布市SC

エリア限定・60歳以上限定の、
「LINE広告」

広報リーダー
シルバーくん



20歳に
なりました!?

- 東京都のシルバー人材センターのイメージキャラクターとして、2001年誕生しました
- 愛称の「シルバーくん」は一般公募で選ばれました
- シルバー人材センターの「S」がモチーフ「T」の文字は東京都の頭文字です
- 着ぐるみ「シルバーくん」都内どこでも出張します!

東京都知事 署名

(氏名) シルバーくん
(役職名) 広報リーダー

(発令内容)
東京しごと財団 シルバー人材センター
広報リーダーを命ずる

平成29年4月1日
(発令場所) 公益社団法人 東京しごと財団
理事長 坂巻 政一郎



ケーススタディ ~こんな時、どうすればいいの?~

Q. 発注者の人と同じ事務所内に作業する座席が有ります。朝や帰る時の挨拶はしますが、作業は完全に会員さんが一人でできるようになっています（封入するグッズと社名入りの封筒が倉庫においてあり、グッズを1つ封入して封をする作業）。

年間での作業個数は決まっているのですが、1ヶ月ごとの作業個数が多少変動するため、前月中に次の月の作業個数が確認できるようになっています。

会社の敷地に入るのに、セキュリティ上の都合で会員さんのお名前を事前に伝えるように言われています。

また、セキュリティの問題とは別で、会社のタイムカードを使ってもらえれば、会員さんの就業を発注者側として把握しやすいと思うがどうかとされています。

センターと発注者の間で取り交わす契約書・仕様書について、どのようなポイントを押さえて作成するとよいでしょうか。

A. 現場の見取り図などを契約書に添付して、**座席の位置を明確**にすると良いと思います。

仕切り板などが有れば、より良いです。巡回をする際には、**直接発注先の社員から指揮命令を受けていないかを確認**していただくといいと思います。

1ヶ月ごとの作業量は、前月中に分かるとのことですが、この連絡はセンターが受け、センターがその作業量によって、次の月の会員さんのシフトなどを考えるようにしてください。センターから作業量の連絡を受け、グループリーダーがシフトを考え、センターに報告する方法も良いと思います。

作業のペースは会員さんが決められるようになっていると思いますが、仕事のできる会員さんなどが気を利かせて、仕様にない仕事までやってしまったりするケースもあります。**発注者さんだけでなく、会員さん側にも、仕様書に記載のある仕事だけをやる**よう話しておく必要があります。

就業会員さんのお名前を事前に伝えることについては、セキュリティ管理上必要だということですので、**会員さん本人に事前に了承を得た上で伝えるようにしてください。**

発注者側が使用しているタイムカードを会員さんも利用するように言われるケースは有ると思いますが、**発注者側が労務管理をしていると解される恐れ**があり、**労働省告示第37号違反**とされる可能性があるため、利用が難しいことを説明して理解を得るようにしてください。

契約は、年間の総個数分の配分金と材料費・事務費を合わせた**総額表示**で行います。

封をする時に使うセロテープやのりなど、**作業に必要な物は受託者負担で準備**するのが原則です。

仕様書や契約の内容ではありませんが、作業内容（手順を記したマニュアルなど）が就業現場においてあると、就業会員さんが替わってもすぐに対応できていいですね。

関連事業法 ～どこに確認するといいの?～



Q. 適正就業に係る、各関連事業法について、センターで受けてよい仕事かどうかなどの判断のために詳細を確認するには、それぞれ管轄の行政機関があると聞きました。具体的にはどんなところですか？

A. 以下のように事業法ごとの管轄があります。

警備業務に関すること	東京都公安委員会／管轄の警察署 警備担当部署
旅客運送に関すること	関東運輸局旅客課
貨物運送に関すること	関東運輸局貨物課
古物営業に関すること	東京都公安委員会／管轄の警察署 防犯担当部署
製造物責任に関すること	消費者庁消費者安全課
郵便法 信書便法	総務省関東総合通信局
動物に関すること	東京都福祉保健局東京都動物愛護相談センター
クリーニングに関すること	東京都福祉保健局環境保健衛生課／管轄の保健所
電気工事業法	東京都環境局環境改善部環境保安課
一般廃棄物処理業の許可・指導に関すること	東京都環境局資源環境推進部／各区、市役所、町、村役場



見積もりについて

見積もりは、センター職員だけでなく、会員さんに行ってもらうことも可能です。その場合、センターが会員さんに謝金や委託費を支払うのがよいと整理されています。

なお、除草の見積もりが事前に行われず、作業後に額を確定して請求されたことによるトラブルが全国的に発生していると全シ協から情報提供がございましたので、念のためお知らせいたします。



適正就業巡回指導について

新型コロナウイルス感染症の感染拡大による緊急事態宣言を受け、昨年、島内に医療設備が無い島嶼地域等、環境・状況を考慮し双方で検討した上で、一部オンラインによる巡回を取り入れています。会員さんの就業現場を直接訪問することはできませんが、契約書・仕様書を手元に置き、具体的な内容を話しています。オンラインによる会議は、移動時間を要さず顔を見ながら会話できるツールとして、非常に優れたものだと感じます。一方、**適正就業は契約書だけではなく、現場の状況を丁寧に確認し、常に適正な状態に保っていくことが大切な取り組み**であるという点からすると、直接現場を訪問することにも大きなポイントがあります。今後も感染状況と国の方針などを検討し、調整をさせていただきたく思いますので、引き続きよろしくお願いいたします。

\\ 会員募集中! // 高齢者活躍人材確保育成事業

シルバー人材センターの仕組みや魅力について、地域の高齢者等に知っていただくことを目的とした『これからシルバー応援フェスタ』と『高齢者活躍人材確保育成事業』を都内各地で展開中です。その一部をご紹介します!

これからシルバー応援フェスタ

令和3年10月7日(木)

町田開催～レンスラントホテル東京町田にて



▶「働くことは、健康と長生きに繋がる」

ご講演：医師・作家 鎌田 實氏

▶シルバー人材センターのご案内

町田市シルバー人材センター会員の方々

令和3年10月21日(木)

荒川開催～日暮里サニーホールにて



▶「今後も活躍いただくための貴方らしい働き方」

ご講演：アナウンサー 梶原 しげる氏

▶シルバー人材センターのご案内

荒川区シルバー人材センター職員

【今年度の開催】

▶令和3年12月17日(金)	めぐろパーシモンホール	ドン 小西氏
▶令和4年 1月24日(月)	あきる野ルピア	鎌田 實氏
▶令和4年 1月28日(金)	練馬区立区民・産業プラザ	鎌田 實氏
▶令和4年 2月 4日(金)	三鷹産業プラザ	鎌田 實氏
▶令和4年 2月16日(水)	江東区文化センター	毒蝋三太夫氏



植木剪定講習会

実施日時 令和3年10月4日(月) 13:00～16:15

場 所 府中市

内 容 府中市在住60歳以上シルバー人材センター未入会の方を対象に府中市シルバー人材センター植木班が講師となって開催(20名参加)



企業向けオンデマンドセミナー

実施日時 令和3年10月17日(日)～11月8日(月)

講 師 (有)ピー・エムスリー 取締役副社長
中小企業診断士 高橋 英明氏

タイトル アフターコロナを見据えた企業戦略の構築
(シニア世代の活用術とは?)

カリキュラム ・就業者としてのシニア世代を知る
・事例にみるシニア世代の活用
・今後のシニア世代の活用術とは

会員拡大に向けて「シルバー体験講習」とあわせて是非ご活用ください!

令和
3年度

会員向け講習

東京しごと財団では、シルバー人材センターで就業を希望する会員の方を対象とした講習を実施しています。

福祉・家事援助サービス事業研修（令和4年1月～3月開催予定）

コース名	定員	日数	日程	講習会場
生活支援サービス研修(第5回)	25	5	1/20(木)～2/1(火)	東京しごとセンター(飯田橋)
生活支援サービス研修(第6回)	25	5	3/2(水)～3/10(木)	国分寺労政会館
福祉・家事担当者交流会第2回	—	1	2/16(水)	東京しごとセンター(飯田橋)

★受講のお申込み 所属のシルバー人材センター事務局経由でのお申込みとなります。
※新型コロナウイルス等の影響により、中止・延期・定員数変更となる場合があります。※日程や会場が変更となる場合がございます。
詳しくは連合ホームページなどをご参照ください。

★お問い合わせ シルバー人材センター課シルバー事業係 TEL:03-5211-2314

令和
3年度

シルバー人材センター役職員研修 東京都連合の取組について

連合では、理事・監事を対象とした「役員等研修」と事務局職員を対象とした「職員研修」を実施しています。シルバー人材センター事業の運営に必要な知識・情報を提供できるよう、時機に応じた研修を実施しています。また、受講者アンケートをもとに、毎年度内容の見直しを行い、役立つ研修となるよう取り組んでいます。

役職員研修実施予定（令和4年1月～3月分）

対象	研修名	開催日	内容
職員	決算実務	1月14日(金)	決算時における書類作成のポイント
	総会運営	1月24日(月)	事前準備のポイント
	課題改善研修(後期集合)	2月2日(水)	目標状況の報告

※開催日は都合により変更になる場合があります。

研修紹介： 職員研修「公益法人会計の基礎」

会計担当者を対象として毎年、公益法人会計の研修を行っています。

今年度は、「初級」「中級」と内容を難易度別に分けて実施。「初級」は会計を初めて担当する職員が分からない点を繰り返し視聴できるように、動画配信を採用しました。受講生には自分自身のレベルに合わせて研修を選択してもらったところ、「以前より参加がしやすかった。」といった声を多くいただきました。

別冊

シルバー
保険事業室だより

東京都では、令和2年4月1日から、自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に加入している必要があります。

東京都では、令和元年度及び令和2年度に加入状況の調査を行いました。年代別の加入状況は以下のとおり推移しました。

調査結果を見ると、条例改正による「義務化」で加入率が上昇しましたが、依然として未加入者がいます。

東京都内で自転車を利用する皆さまは、改めて、自転車損害賠償保険等への加入状況の確認をしてください。加害者となってしまうリスクに備えましょう！

年代	令和元年度調査(令和2年3月実施)			→	令和2年度調査(令和3年2～3月実施)		
	自分で加入している	世帯主が加入している保険によりカバーされている	加入済み計		自分で加入している	世帯主が加入している保険によりカバーされている	加入済み計
60代	38.6%	17.1%	55.7%		49.3%	15.0%	64.3%
70歳以上	33.0%	14.0%	47.0%		52.0%	19.0%	71.0%

出典：令和元年度及び令和2年度の「自転車利用中の対人賠償事故に備える保険等に関する加入状況調査 報告書」（東京都民安全推進本部）

なお、業務で自転車を利用中に起こした事故は、個人賠償責任保険では補償されません。事業者が事業用の賠償責任保険に加入する必要があります。

東京しごと財団では、「サイクル安心保険」をご案内しています。

お問い合わせ シルバー保険事業室 TEL:03-5211-2319



NRIは、中央省庁、地方自治体および企業の皆さまのニーズに応じて、
公共政策、公共経営に関する調査コンサルティング活動を行っています。

近刊の「パブリックマネジメントレビュー」(月刊)レポートタイトル

- ・優れた価値共創でサービスの生産性向上を
- ・コロナ禍で女性の転職意識は「リスク回避志向」と「働きやすさ志向」の二極化へ
- ・ニューノーマルが加速させる日本の経営の変化

「パブリックマネジメントレビュー」は、広く皆さまへ公開し、日頃の政策立案、事業展開にお役立ていただくためのニュースです。
レポートは、野村総合研究所(NRI)のホームページよりご覧いただけます。

<http://www.nri-social.co.jp/>

「エイジレス80」は東京しごと財団と野村総合研究所の登録商標です

(お問い合わせ先)

NRI社会情報システム株式会社

〒135-0042 東京都江東区木場1-5-25 タワーS棟
TEL 03-6660-9766 FAX 03-6660-9767

カポル

着せ替え帽子がある自転車用ヘルメット

おしゃれ

安全



冬にぴったりな
ニットキャップのデザイン



Lサイズが
あるタイプ

季節に合わせて、その日の気分で、
帽子型のカバーを付け替えながら、
サイクルライフをお楽しみください

サイズはS:52-55cm、M:56-59cmの2種類に
L:59-62cm があるタイプもあります

<http://www.nippare.com/capor/>

■お問合せ先

株式会社日本パレード 0120-71-8010

シルバー
テキスト

シルバー人材センターにおける

就業開拓の手引き

「就業開拓」は、シルバー人材センター事業継続のために、
＜就業機会の確保と提供＞が＜会員拡大＞に結び付く
重要な活動です。

各種研修会や勉強会を通じて、多くの就業開拓担当者と
検討を重ね、『手引き』としてまとめたテキストです。
ぜひ「就業開拓」にお役立てください。

編集・発行：公益財団法人東京しごと財団
(東京都シルバー人材センター連合)



平成28年10月発行
A4判 52ページ
定価671円(税込・送料別)

目次

- I シルバー人材センターの
事業内容を再確認する
- II 就業開拓と適正就業の遂行
- III 就業開拓に向けての事前準備
- IV 就業開拓の実施

公益財団法人東京しごと財団(東京都シルバー人材センター連合)

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-10-3 東京しごとセンター8F

TEL 03-5211-2312

URL <https://www.tokyosilver.jp/>

シルバーとうきょうは、東京都シルバー人材センター連合のホームページからもご覧いただけます。

個人情報の取扱いについて

公益財団法人東京しごと財団では、「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)、「個人情報の保護に関する法律について
のガイドライン(通則編)」及び関係諸法令等の遵守徹底を図るとともに、個人情報を適切かつ安全に取り扱うため、個人情報保護基本
方針を制定しています。個人情報の取扱いの詳細はホームページ(<https://www.shigotozaidan.or.jp/>)または、窓口でご確認ください。

R30

古紙パルプ配合率80%再生紙を使用